

◆ 今年の抱負

**町長** 年々被害が拡大している自然災害から皆さんの生命と財産を守るため、引き続き防災面の強化を図っていきたくと考えております。災害時の避難場所になるアザレアホールとオイコス設備などを整備し、町民の皆さんが安心して避難できる環境を整えたいと考えております。

また、待機児童対策のため、南幼稚園を認定こども園に移行するとともに、町立認定こども園などを民営化し、より子育てしやすい環境を整備してまいります。

今年、世界がアフターコロナに移行していくのか、まだしばらくウィズコロナが続くのかわかりませんが、新しい生活様式として、非接触型システムがますます活用されることと思います。そのような中で、「心の教育」をより強化する必要があると考えております。

今はSNSを利用して、人と対面しなくてもコミュニケーションを取り合うことができますが、お互いが見えないことを理由に、匿名で人を誹謗中傷するコメントが見受けられます。対面していてもいなくても、



変わらぬコミュニケーションが取れるよう、子どもたちの道徳性を育てていきたいです。

**議長** 昨年は我慢を続けた「試練」の年であり、未だ新型コロナウイルスの終息が見えませんが、住んでよかったと思われ町へと進んでいかなければならないと思います。

町の施策に不十分なものや組み込むべきものはないか、財政面では必要な事業に必要な予算が充てられているか、自主財源をどう生み出すかなど、議会として、町との総合的理解を持ち、よりよい知恵を出し、その知恵を動力に、「すみよいまち」へと前進する「駆動」の年としたいです。

◆ 町民の皆さんへ一言

**町長** 町民の皆さんにおかれましては、昨年はコロナ禍で不安定な社会情勢が続いたにも関わらず我慢強く穏やかに過ごしていただき感謝しております。皆さんが少しでも安心して日々を送れるように、今年も「新しい生活様式に対応した住民サービス」や「地域経済の回復」に取り組ん

でまいります。

新型コロナウイルスを契機として、さまざまなシステムが変わる中でも、人と人のつながりを大切に、「住んでよかった」と思えるまちづくりを進めてまいりますので、引き続きご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

本年が皆さんにとって、明るく希望に満ちた一年となりますことを心

よりお祈り申し上げます。

**議長** 安全安心という言葉の「安全」は場所を示すもの、「安心」は心を示すものだと思います。

昔から住んでいる人も新しく住まれる人も、みんなが一緒になって輪となり、一致団結して助け合う。

そんな町民一人一人の想いが、「安全」という場所を作り、そこに「安心」

という火が灯る町になればと願います。

これからも、「住んでよかった」と実感できる町にしていくため、須恵町議会に対し、町民皆様のご協力とご理解を賜りますようお願い申し上げます。

